

多久市高齢者福祉計画を策定しました

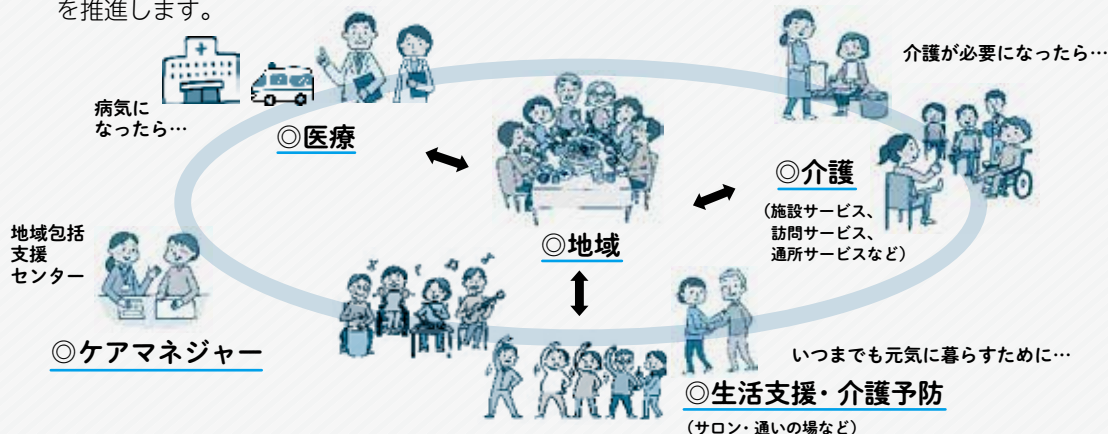
高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らし続けることができるよう「健康」「予防」「介護」「生活支援」などの高齢者施策全般に関わる事業について、市民や関係機関などと連携しながら更なる充実・改善を図っていくために、新たな「多久市高齢者福祉計画」を策定しました。

多久市における現状や課題

- ・介護保険の要支援と認定された人のうち、1年後に悪化が約23%・維持が約60%・改善が約10%で推移している。
- ・介護保険申請時の原因疾患では認知症が約27%と最も高い。

施策の内容

- ・「地域包括ケアシステム」を推進します。
- 高齢者の暮らしを「支え合う」地域づくりを進めながら、地域の課題を解決できるような仕組みづくりを推進します。



課題解決のために、市民のありたい姿

- ・わからない時はそのままにせず、相談し確認し、ひとりで抱え込まずにだれかに話しましょう。
- ・地域のサロン活動などにも参加しましょう。

多久市高齢者趣味の作品展を開催しました

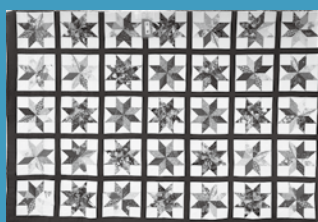
高齢者の趣味活動や、老人クラブ活動などで制作した作品を『多久市高齢者趣味の作品展』として、4月15日から26日まで、市役所1階玄関ホールで展示しました。作品展には市内在住の40人が絵画、書、写真、手工芸部門の作品72点を出品。訪れた来場者は、多彩な作品の数々を熱心に鑑賞されていました。

金賞受賞者は次のとおりです。

【絵画】 とりごえ さくこ 鳥越 抄久子さん



【手工芸】 ばば ひさこ 馬場 久子さん



【写真】 いとう のりこ 伊藤 方子さん



【書】 ふくしま やすこ 福島 靖子さん

